

## 前回からの修正一覧

No.	提案者	意見等	修正箇所		対応内容	
			章	頁		
1	委員提案(第3回委員会)	キャッチフレーズや、ロゴマークで表現するのがわかりやすい。	-	-	全般	ご意見を参考に、計画素案が確定した後、写真、イラスト、ロゴマーク等の工夫を行います。
2	委員提案(第3回委員会)	PTAと教育委員会との協働は、すでに実績があるので、協働の中身に触れてほしい。	3	18	目標2-2 家庭力の向上	「市PTA協議会と協働して通学路の安全点検を行うなど、安全・安心な学校生活のための取組を実施しました。」を追記しました。
3	委員提案(第3回委員会)	「自学自習力を育成します。」と学校がいうと「それは学校で、することではないか」という反応がありそうだ。	5	28	(3)学び続ける力を育成するための学習指導の推進	「自学自習力」については、本市の課題の一つであると考えています。現在、学校という場で「再チャレンジ教室」「中学校家庭学習支援事業 学びup↑講座」を実施しています。しかし、学校だけでは、育成することができるものではないと考えますので、家庭とも連携をしながら、進めていきたいと考えています。
4	委員提案(第3回委員会)	「高槻ならではのICT教育」について高槻市らしさが出ていないので、入れてほしい。	5	29	(5)ICT機器を活用した教育の充実・推進	「高槻ならではのICT教育」については、現在研究教員とともに、研究を始めたところであり、これから構築していく部分が多いと考えています。基本施策では、本市の特色である小中一貫教育を踏まえ、「9年間を見通したICT教育」と変更しました。現在、本市が目指すICT教育として、これまでの学校教育が大切にしてきたものとICTを活用して行われる新しいものそれぞれの良さをかけ合わせることで、質の高い教育を実現したいと考えているため、主な取組に反映しました。
5	委員提案(意見シート)	4章の「めざす教育」のところに非認知能力への言及が書き加えられ、幼児期の育ちに関するところにも触れているという実感が湧くように思う。	5	30	目標1-2 豊かな心の育成 リード文	自己有用感や意欲、忍耐力といった「非認知能力」の涵養については、今後ますます重要であると認識しています。「非認知能力」については、第5章目標1-2豊かな心の育成のリード文に記載しました。
6	委員提案(第3回委員会)	空調設備に関する記述がないことが気になる。	6	34	(1)安全・健康対策の充実・推進 学校環境の整備と管理体制の確立	1つ目の取組に、「求められる教育施策への対応、家庭・社会環境の変化、近年の猛暑等の自然環境」を追記しました。

No.	提案者	意見等	修正箇所		対応内容	
			章	頁		
7	委員提案(第3回委員会)	組織力の向上において、ミドルリーダーの力が大切となると考えている。その点も記載して欲しい。	6	35	(2)学校の組織力の向上 リード文	リード文と主な取組について、校長のマネジメント力の強化を踏まえ、ミドルリーダーの育成について言及するという流れで再構成しました。 事務職員・教職員の資質・能力に関する記述は、(3)教職員の資質・能力の向上に移動させました。
8	委員提案(意見シート)	学校運営協議会の構成等の考え方を含め、もう少し詳しく書いたほうが理解しやすい。	6	37	(6)「地域とともにある学校づくり」の推進	第4章の重点項目については、第5章・第6章の施策のうち今後10年間で特に重点的に取り組む施策を抜粋し、背景や意図を詳しく表記する構成となっています。そのため第5章、第6章については、その他の施策とのバランスも考慮し、方向性を簡潔に記載する構成となっています。
9	委員提案(意見シート)	社会参画力の獲得めざす子ども像に求められているものは、非認知能力の育成だと考える。幼児教育の位置づけについて、国や大阪府の計画を参照する部分と、市として発展させる部分を相容れ、先進的な内容にしてはどうか。また10年計画ということも考慮すると、「幼児教育の振興」という部分を入れると私立幼稚園等との協力体制も変わるのではないかと。	6	38	目標2-1 学校力の向上 (7)幼児教育等の充実	幼児教育の振興という点では、ご意見の通り公立または民間の幼稚園や保育所等、全ての就学前施設がその振興に取り組んでいく事が重要と考えています。国や大阪府は、これら全ての所管であることもあり、計画に含まれているところではあります。しかし市の教育委員会においては、私立の学校園や保育所等は所管外となっており、直接的に具体的な取組等を定めることは困難です。 そのため、これらの所管外に対する分野に関しては、公的役割としての私立への働きかけや連携・推進の取組として、「公立施設と民間施設の役割分担と連携」の項目に整理しています。
10	委員提案(第3回委員会)	「子育ての孤立化」や「経済的な不安」の方が増えていると感じるので、そのあたりが入ってもよいのでは。 「核家族の進行」は今や適切な表現ではないかもしれない。	6	38	(7)幼児教育等の充実	「核家族化の進行」を削除し、「子育ての孤立化」を記載しました。
11	委員提案(意見シート)	幼・小とあるのは幼・保・小の方がふさわしいのでは。	6	38	目標2-1 学校力の向上 (7)幼児教育等の充実 幼児教育と小学校教育2項目目	2項目目の取組については、各園が行う具体的な行動を伴う取組について記載したものです。記載の範囲については、今後の進捗等も考慮し、教育委員会において所管できる(権限がありコントロールできる)範囲としているため、公立幼稚園のみの記載となっています。

No.	提案者	意見等	修正箇所		対応内容
			章	頁	
12	委員提案(第3回委員会)	学校にとって、PTAが大切であるという理解が深まるような記述を加えてほしい。	6	41	目標2-3地域力の向上 リード文
13	事務局提案		1	2	4計画の推進方策 リード文
14	事務局提案		1	2	4計画の推進方策 (1)幼稚園から大学までの 「縦の接続」の強化
15	事務局提案		1	2	4計画の推進方策 家庭や地域、関係者との 「横の連携」の推進
16	事務局提案		1	3	(2)社会教育分野の役割
17	事務局提案		2	4	1社会潮流と教育 自然災害の増加と感染症 の流行
18	事務局提案		2	4	人口減少と少子高齢化
19	事務局提案		2	4	情報化社会の進展

No.	提案者	意見等	修正箇所		対応内容	
			章	頁		
20	事務局提案		2	5	グローバル化の進展	表現をより分かりやすくするため、「人間の生活圏も広がっています」から「人や情報、文化等は国や地域を超えて自由に行き来し、生活圏も広がっています」と変更しました。
21	事務局提案		2	5	グローバル化の進展	「また、教育の使命として、課題を見だし、解決するための思考力・判断力・表現力等を身につけることにより、子ども達の「可能性」を最大化することが求められています」を削除しました。
22	事務局提案		2	5	教育の機会均等	2段落目、「全ての子ども達が」を追記しました。 「夢・将来に向かって」を「夢や目標に向かって」に変更しました。 表現をより分かりやすくするため、「児童生徒理解に基づく」を「経済的及び社会生活上の困難を抱える子どもへの理解と、それに基づく」に変更しました。
23	事務局提案		2	5	働き方改革の推進	法律や中教審の答申等について説明していた文章を、「社会全体で、働き方改革がすすめられており、」と整理しました。 2段落目、「教育に求められる資質・能力を高め、教育の質の向上を図ることが求められています」と整理しました。
24	事務局提案		2	6	学習指導要領について	広く保護者、市民に分かりやすい文章表現に変更しました。
25	事務局提案		2	7	新しい時代の初等中等教育の在り方について	広く保護者、市民に分かりやすい文章表現に変更しました。
26	事務局提案		2	8 9	2 高槻の教育をめぐる現状	(1)本市の人口推移、(2)児童・生徒数の推移、(3)学校規模の推移、(4)市の財政状況の見通しと、順番を変更しました。
27	事務局提案		2	9	(4)市の財政状況の見通し	「老朽化対策が必要な公共施設のうち6割が学校施設を占めている」旨の記載及び円グラフを追加しました。
28	事務局提案		2	10	(5)家庭・地域・企業等との連携状況	「地域と連携した特色ある学校づくり推進事業」について追記しました。

No.	提案者	意見等	修正箇所		対応内容	
			章	頁		
29	事務局提案		2	10	(6)教育環境の整備	ICT機器の整備について、整理しました。
30	事務局提案		2	11	(7)教育の年齢構成の状況	本文を図と対応させる内容に変更しました。
31	事務局提案		3	12 13	目標1-1 確かな学力の育成	授業について、2点の分析を追加しました。 「授業がよくわかりますか」「総合的な学習の時間の活動について」
32	事務局提案		3	16	目標1-3 健やかな心身の育成	体力合計点の推移について、全国を1とした時の本市の割合を示すグラフに変更しました。
33	事務局提案		3	17	目標2-1 学校力の向上	「校長のリーダーシップ」と「授業研究や事例研究など、実践的な研修」に関する質問についての回答結果のグラフを追加しました。
34	事務局提案		3	18	目標2-2 家庭力の向上	「今後も、時代や環境の変化に伴う市民ニーズや社会的課題をPTAと共有し、改善に向けた取組を進めていく必要があります。」と追記しています。
35	事務局提案		3	18	目標2-3 地域力の向上	リード文を追記しました。
36	事務局提案		3	18		放課後子ども教室の年間の延べ参加児童数のグラフを追加しました。
37	事務局提案		3	18		地域教育協議会による地域活性化事業の参加者数のグラフを追加しました。
38	事務局提案		3	19		「保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか」という質問の回答結果のグラフを追加しました。
39	事務局提案		4	20	1 高槻のめざす教育	項を起こすとともに、レイアウトを変更しました。
40	事務局提案		4	22	2 6つの目標と26の基本施策 目標2-3 地域力の向上	「安全・安心な居場所であり」を削除しました。 構造図を削除しました。

No.	提案者	意見等	修正箇所		対応内容	
			章	頁		
41	事務局提案		4	23	3 教育振興基本計画体系図	教育振興基本計画の体系図を3に位置付けました。
42	事務局提案		4	24 25 26	4 重点取組	(1)～(5)全ての取組について、リード文・今後の方針について、わかりやすい表記に変更しました。
43	事務局提案		5	27	目標1-1 確かな学力の育成 リード文	学習指導要領の内容を踏まえ、リード文の表現を整理しました。
44	事務局提案		5	27	基本施策の名称及び順番の変更	優先順位を再検討し、変更しました。 施策名の変更は「自ら学び続ける力の育成」を「学び続ける力を育成するための学習指導の推進」に変更しました。
45	事務局提案		5	27	(1)9年間を見通した教育課程の編成と実施	主な取組の、2項目目「学習指導要領に示されている各教科等の内容が確実に実施されるよう指導計画を作成します。」を記載しました。
46	事務局提案		5	28	(2)きめ細かな学習指導の充実・推進	「見方・考え方」について記載をするため、「習得・活用・探求という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら学びの質を深める『主体的・対話的で深い学び』のある授業づくり推進します。」と記載しました。
47	事務局提案		5	28	(3)学び続ける力を育成するための学習指導の推進	1期計画では、「自ら学び続ける力の育成」でしたが、目標「確かな学力の育成」と施策がどちらも「力」の育成となっていましたので、施策名を変更し、「学び続ける力を育成するための学習指導の推進」としました。
48	事務局提案		5	29	(4)一人一人に応じた教育・支援の充実	自立活動について、追記しました。

No.	提案者	意見等	修正箇所		対応内容
			章	頁	
49	事務局提案		5	29	(5) ICT機器を活用した教育の充実・推進 主な取組を2点追加しました。 上から2つ目の取組 ・従来の取組とICTを活用した取組のそれぞれの良さをかけ合わせた質の高い授業づくりを進めます。 一番下の取組 ・災害や感染症の発生による学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用等により学びを保障できるよう取り組みます。
50	事務局提案		5	29	(6) 学校図書館を活用した学習活動の推進 リード文に「読書センター・メディアセンターとしての」を追記するとともに、整理しました。
51	事務局提案		5	30	施策名及び施策順の変更 優先順位を再検討し、変更しました。
52	事務局提案		5	30	(7) 道徳教育の推進 リード文を変更しました。 主な取組1項目目、「道徳教育は児童・生徒の道徳性を養うため、道徳科の授業を要として、学校の教育活動全体を通して行います。」を追加しました。
53	事務局提案		5	31	(8) キャリア教育・シティズンシップ教育の推進 「持続可能な開発目標SDGsについて、目標1－1確かな学力の育成(4)から目標1－2豊かな心の育成(8)に移動しました。 主な取組の順序を変更しました。
54	事務局提案		5	31	(9) 人権教育の推進 リード文を変更しました。
55	事務局提案		5	31	(10) 生徒指導の推進 リード文に「児童・生徒の健全な成長を促し、自己指導能力の育成を目指すとともに」を記載しました。 主な取組の1項目目「児童・生徒の自己指導能力の育成を目指し、自己決定、自己存在、共感的な関係を基盤と下指導を行うとともに、各学校で児童・生徒の「居場所づくり」と「絆づくり」に取り組み、児童・生徒が安心して学校生活を過ごせることを目指します。」を追加しました。
56	事務局提案		5	32	目標1－3 健やかな体の育成 リード文を変更しました。
57	事務局提案		5	32	基本施策名の変更 3つの施策名に「推進」の表現を追記しました。

No.	提案者	意見等	修正箇所		対応内容
			章	頁	
58	事務局提案		5	32	(12)健康教育の充実・推進 主な取組の2項目目に、薬物乱用防止に関する記載を追記しました。
59	事務局提案		5	33	(13)運動に親しむ機会の充実と体力の向上の推進 主な取組の5項目目に、「地域等との活動と連携しながら」を追記しました。
60	事務局提案		6	34	第6章 リード文 リード文において方向性を示すため、「新しい時代に求められる資質・能力を育み、複雑化・多様化した課題を解決するため、学校力の向上に向けた取組を推進します。」を追記しました。
61	事務局提案		6	34	目標2-1 学校力の向上 基本施策名及び順番の変更 施策順について、優先順位を再検討し、変更しました。
62	事務局提案		6	36	(3)教職員の資質・能力の向上 リード文を整理しました。 働き方改革等により、教員の業務が整理された中で、教員の指導力の向上につながる取組の記載が必要という意見を踏まえ、主な取組の3項目追加しています。「学校全体で、計画的・効果的な授業改善や校内研修を実施します」「研究校(区)を指定し、その研究成果を各校の取組に生かす研究体制を推進します」「高槻市教育研究会による教育実践の交流や教育内容の改善充実を目指す実践的研究活動を支援します」と追記しています。
63	事務局提案		6	36	(4)教育環境の整備 リード文、主な取組 リード文を整理しました。 「ICT機器等の整備」、「図書館の整備」、「特別支援教育における整備」、「教育相談の推進」の4つの項立てしました。 ICT機器等の整備において、「オンライン会議システム等を活用した合同会議・研修の実施や、ICTの活用により、離れた場所にいる教員による授業や児童・生徒間の交流の実施など、新たな連携の仕方を検討していきます」「校務の効率化を推進し、教職員の必要な教育活動を効果的に行うことができるよう支援します。」の2項目を追記しました。 図書館の整備において、「学校図書館の「メディアセンター」としての機能強化に向けて、ICT環境の整備や、学校図書館と市立図書館のよりよい連携の在り方について研究を進めます。 特別支援教育における整備において、「バリアフリー化を推進するとともに」追記しています。



No.	提案者	意見等	修正箇所		対応内容	
			章	頁		
64	事務局提案		6	37	目標2-1 学校力の向上 (5)小中一貫教育の推進 主な取組	主な取組の1項目「義務教育学校の研究」を追記しました。
65	事務局提案		6	39	目標2-2 家庭力の向上 (10)福祉機関等との連携	「関係機関等との連携」では、イメージがわきにくいという意見を踏まえ、「福祉機関等との連携」に変更しました。
66	事務局提案		6	41	(11)地域等との協働の推進	主な取組を整理しました。 「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の導入に当たり、地域と学校が協働して行う活動を充実させるための研究を行います。」「学校と地域が協働・融合した部活動についての研究を行います」と追加しています。
67	事務局提案		6	41	(13)公民館・図書館の充実	公民館の主な取組に、「幅広い年代に対して、時代に即した学習の機会を提供します。」を追記しました。